

自治体の皆様へ

地域おこし 地域おこし 外部  
協力隊 企業人 専門家を  
もっと**教育**に活用しませんか？

公民館での人づくり・つながりづくりを通じた地域活性化  
学校でのプログラミング、英語、探究的学習、キャリア教育、学校のICT化…

今、教育による地域活性化のために、  
外部人材を活用する自治体が増えています。



### 地域おこし 協力隊

一定期間、地方自治体からの委嘱を受け、地域に居住して「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。



### 地域おこし 企業人

企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上を図る。



### 外部専門家 制度

外部人材を招へいし、地域独自の魅力や価値の向上を図る。



詳しくは web で!



文部科学省



MIC

総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications



# 公民館に配置し、日置市美山地区はこう変わった！



## 公民館を若者が集まる場所に！

公民館配置の地域おこし協力隊だからこそ、ものづくりの里（薩摩焼発祥の地）の作り手や飲食業を営む方と、自治会や地区公民館の活動を繋ぐ役割ができました。また、公民館に協力隊がいることで、地区公民館を支える若手人材が一体となった取り組みができるようになり、今では地区公民館の会議等に年齢や職種の違う様々な人材が集まるようになっていきます。

## 公民館でマルシェも！

公民館や公民館の軒先を会場に開催している「美山の朝マルシェ」の運営を地域から引き継ぎ、3年間で延べ25回の開催、年間12,000人が来場するイベントに成長させました！

日置市地域づくり課



© city hioki hiokichikun

日置市イメージキャラクター「ひびきくん」

協力隊をサポートする人材など、受け入れ体制も整えた上で、「地域資源を活かし、地域の課題解決に繋げるには協力隊が必要」という地区公民館の提案により、公民館配置が実現しました。

日置市の美山地区は長年、年配者の力が強く、若い人が自分の意見をなかなか言えない雰囲気がありました。吉村さんにも入ってもらったことで、失敗を恐れずチャレンジしていく体制ができました。いつの時代も地域を変えるのは『よそ者・ばか者・わか者』ですね。

日置市職員のみなさんが、自由に活動するための環境整備と任期終了後の定住に向けた任期中の起業の支援などを行ってくれました！

## 地域おこし協力隊

### 吉村佑太さん

鹿児島県いちき串木野市生まれ。医療系システムのエンジニア・マネージャーとして東京で11年勤めた後、平成28年7月に日置市地域おこし協力隊として美山地区に着任。「美山の朝マルシェ」の運営や、域外に住む方に美山の空き家・空き地を有償で貸し出す仕組みを構築し、年間で約3,600人の交流人口を創出した。地域おこし協力隊着任2年目には、ものづくりの郷をものづくり以外の側面から下支えする地域商社「美山商店」を創業。任期終了後も定住し、引き続き美山の活性化に取り組んでいる。その他、日置市内の若手リーダーの育成や、任意団体「美山未来つなぎ隊」として竹林整備を中心とした地域活動も行なっている。

## 第六十八回 優良公民館表彰



元公民館長 石川みどりさん

私は外から来て、地域の中にも外にも美山の魅力を伝えました！



岡山県

# 3制度をフル活用して、和気町は「教育の町『和気』」へ！

**和気閑谷高校は高校に配置し常駐させることで、キャリア教育を通じた高校の魅力化を推進！**

高校魅力化の軸となっているキャリア教育プログラムは、地域おこし協力隊や地域おこし企業人がそれぞれの社会経験を生かしてプログラム設計や産業界とのコーディネートをしています。また、外部専門家と地域おこし企業人による放課後の学習支援では、21世紀型スキルや英語を学べる特別講座、入試対策など、それぞれの専門性を活かした教育プログラムが提供されています。



**無料で通える英語の公営塾や、全小中学校の英語特例校化も！**

地域おこし企業人制度を活用して、町内の全ての小中学校で文科省の英語特例校の認定を受けることができました。また、英語力のある地域おこし協力隊が講師となった町営の無料公営塾を設置し、幼稚園から中学校まで切れ目なく英語が学べる教育環境をつくっています。



放課後の学習支援に古賀先生がいてくれたことにより、自分の目標を達成し勉強をしたという生徒が増えたと感じました。

大学でも外部専門家の松見先生による放課後特別講座で学んだ21世紀型スキルが非常に生きています！

和気閑谷高校 大森さん

和気閑谷高校卒業生 石田さん

**若い協力隊員に刺激され、高校生も街づくりに参加！**

英語公営塾や高校魅力化に関わる中で生徒の年齢に近い、若い協力隊員は生徒からも人気でした。また、イングリッシュ・キャンプの運営や、和気町特産商品の開発に関わるような働きかけを高校生にしてくれたおかげで、今では高校生も街づくりの一端を担っています。



## 私たちは、外から来て、中から和気を変えました！

**中村 和馬さん**

東京出身。塾講師、IT企業勤務を経て、地域おこし協力隊に。英語公営塾の運営・講師を中心に教育事業に携わり、任期終了後も和気町の教育を盛り上げるべく活動中。

**江森 真矢子さん**

東京出身。私立学校の魅力づくり支援、(株)リクルートの教育専門誌の編集者を経て地域おこし協力隊に。和気閑谷高校の魅力化をミッションに活動する傍ら、全国の地域・教育に関する事例を取材。

**中西 真宏さん**

(株)ベネッセコーポレーションから派遣され、無料のオンライン英会話塾のしくみを構築。現在の『英語教育の町・和気』の基礎を築く。

**古賀 敢人さん**

語学スクールから派遣され地域おこし企業人に。和気閑谷高校で「総合英語」と「異文化理解」の授業や放課後学習支援として英語の補講や、進学・就職指導を担当。

**松見 敬彦さん**

キャリア教育や大学推薦・AO入試指導に従事し、和気町へ。和気閑谷高校において、21世紀型スキルを育てる放課後特別講座の指導や入試対策を担当。



地域おこし協力隊

地域おこし企業人

外部専門家制度

# 3 制度の概要

		地域おこし協力隊		地域おこし企業人	外部専門家制度
概要		都市地域から条件不利地域に生活の拠点を移し、地方公共団体から「地域おこし協力隊員」として委嘱された者が、一定期間、地域に居住して「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。		市町村が、企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、地域独自の魅力や価値の向上等につなげる。	市町村が、外部人材を招へいし、地域独自の魅力や価値の向上を図る。
実施主体		都道府県、市町村		市町村	市町村
受入対象		個人		企業等 <sup>(※)</sup> に勤務する者 <small>(※)株式会社その他総務大臣が認める法人</small>	地域人材ネット登録の ①民間専門家 ②先進自治体の職員・組織
期間		概ね1～3年		6月～3年	年度内にのべ10日／5回以上
地域要件	派遣側	都市圏	地方部の都市地域等	勤務先企業等が三大都市圏に所在又は本社機能あり	当該市町村外に在住
	受入側	地方部	過疎地域等の条件不利地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎地域等の条件不利地域がある市町村</li> <li>・定住自立圏構想を実施する市町村(中心市及び近隣市町村)</li> </ul>	
特別交付税措置(上限額)		<ul style="list-style-type: none"> <li>①隊員の活動に要する経費 ⇒400万円／人</li> <li>②隊員等の起業・事業承継に要する経費 ⇒100万円／人</li> <li>③隊員の募集等に要する経費 ⇒200万円／自治体</li> <li>④「おためし地域おこし協力隊」に要する経費 ⇒100万円／自治体</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>①企業人の受入の期間前に要する経費(措置率0.5) ⇒100万円／自治体</li> <li>②受入に要する経費(企業への負担金等) ⇒560万円／人</li> <li>③企業人が発案・提案した事業に要する経費(措置率0.5) ⇒100万円／自治体</li> </ul> ※受入自治体から給与等を払われる者は措置対象外	<ul style="list-style-type: none"> <li>①民間専門家等活用 ⇒560万円／自治体</li> <li>②先進自治体職員(組織)活用 ⇒240万円／自治体</li> </ul> ※対象経費は、報償費、旅費、宿泊費、ワークショップに係る経費 ※財政力指数による補正あり

○当制度の活動までの流れや、外部専門家制度で招へいできる教育関係の地域人材ネット登録者は 特設サイトへ  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/katsuyou/](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/katsuyou/)



○第2期のまち・ひと・しごと創生総合戦略や中央教育審議会の答申でも、当制度や外部専門人材の活用が促されています！

## お問合せ先

### □ 本パンフレットについて

文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 TEL:03-6734-2977

### □ 地域おこし協力隊、地域おこし企業人、外部専門家制度について

総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課 TEL:03-5253-5111(代表)